

# 国労水戸

国労水戸地方本部  
 水戸市中央1-1-11  
 E N Yビル2F  
 029-221-4008  
 発行責任者 塚原良雄  
 編集責任者 坂下 司

## 営業職学習交流会

### 利用者無視の施策では

7月26日、地本会議室において、営業職学習交流会を開催しました。  
 7月10日に、ひたち野うしく駅、神立駅が委託駅になり、JESS職場での問題を中心に交流を行ってきました。

一部の駅では一人体制で券売機締切を行いながら、客から呼び出されれば窓口を対応している実態がある。  
 釣銭の誤装填確認を一人で確認していたが、JESSを使つて他駅の人に確認してもらおう。  
 釣銭の準備金を減額される

### 運転再開へ

7月末日、プレス発表があり、12月10日、相馬が浜吉田間が運転再開日が決定した。  
 除染作業と同時に、駒ヶ

嶺、浜吉田間は内陸側への移設復旧工事となりました。  
 まだ放射線量の高い場所もあり、復旧作業者の健康が心配であり、安心して働ける条件を会社に求めていきます。

駅の持ち金を少なくする。1ヶ月の新人研修ではマシスの機械が現場と違う。結局、職場の先輩に教えてもらう。

駅遠隔操作が導入した時、放送案内も行うことになつてしたが放送設備が無いまま仕事をしている。  
 落とし物拾得の流れに無駄がある。時間が短縮でき

### 組員は常に利用者の事を考えて働いている

え売れば良いくらいにしか考えていない。本體と同じくお客と対応したい。会社のことやっている苦と我々の苦

### 御協力ありがとうございます

国労上部組織より取り組みがあり、熊本地震の復旧・復興にはまだ期間を要しています。被災地へ義援金として送ります。仕事中の労災で亡くなられた渡辺さんの遺族の方に送ります。

水戸地本で以下の金額が集約されました。  
 熊本地震義援金201,500円  
 渡辺雄一さん 176,500円



情、トラブルになる。そうならぬために、余計なことを考え仕事している。交流会の中で解決とはならないが、いろいろ問題を東本部へ追加要求として挙げて行きます。

### お知らせ

地本事務所について、土日祝日を除く平日に開館していましたが、8月より週3日程度に変更します。協力をお願いします。